

# 令和6年度定数・機構編成の概要

第2次まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2023の取組や、行政需要が増大している分野、市の重点施策への優先的配分や、業務の見直しによる効果的・効率的な組織体制を構築する。

## G X産業・金融機能の集積に向けた体制強化

計+30

### ▽グリーンTRANSフォーメーション推進室の新設 《政）政策企画部》 +26

G X投資に関する「アジア・世界の金融センター」の実現に向け、Team Sapporo-Hokkaidoの運営や北海道・札幌「G X金融・資産運用特区」に係る国との協議などを進めるほか、水素社会の実現を目指し水素利活用に係る事業の検討を加速化させるため、政）政策企画部内にそれらを一体的に推進する**グリーンTRANSフォーメーション推進室を設置**（令和5年度中に配置した16名に加え室長以下10名を配置）

### ▽海外企業誘致等の推進 《経）経済戦略推進部》 +4

G Xに関連する海外企業や半導体関連産業等の誘致推進のほか、スタートアップの創出・育成強化のための増員

## 子ども・若者分野

## ▽児童相談所の体制強化 《子) 児童相談所》 +14

子どもや保護者への心理面からの支援充実のため児童心理司を増員するほか、相談判定課に新たな課長職の配置や一時保護所の体制強化を行うとともに、令和7年度中に予定している第二児童相談所の開設準備のための部長職を配置するなど体制を整備

## ▽妊産婦・子育て世帯への支援強化 《子) 子育て支援部、区) 保健福祉部》 +2

保) 保健所内の母子保健担当課を子) 子育て支援部に移管し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供する体制を構築するほか、児童福祉法の改正により包括的な相談支援を行う「こども家庭センター」を区に位置付けることに伴う増員

## ▽少人数学級の拡大等による教職員の増 《教) 学校》 +95

少人数学級の拡大や特別支援学級の児童生徒数の増による教職員の増員

## 生活・暮らし分野

## ▽ウェルネス施策の推進 《保) ウェルネス推進部》 +4

健康寿命延伸や医療提供体制の構築、多死社会到来に向けた環境整備など、政策的な課題への対応をより一層強化していくため、保健福祉局にウェルネス推進部を新設

## ▽スマート施策の推進 《デ) スマートシティ推進部、情報システム部》 +11

行政DXの推進に向け、庁内各部署の業務プロセスの見直し・変革を支援するため、スマートシティ推進部に行政DX担当課を整備するほか、国が定める標準準拠システムへの移行に向けた情報システム部の体制強化

## ▽生活保護業務執行体制の強化 《区) 保健福祉部》 +9

生活保護世帯増加に伴うケースワーカーの増員による保護課の体制強化

## 地域分野

### ▽官民連携の推進等に関する体制強化 《政）政策企画部》

+1

民間企業や大学、周辺自治体等との連携により地域・行政課題の解決をより一層進めていくため、政策企画部内に10名体制の**公民・広域連携推進室を新設**

### ▽外国人との共生社会の実現に向けた体制強化 《総）国際部》

+4

外国人市民が増加する中、様々な生活支援や日本語教育を推進するための増員

## 効率的な業務執行・業務の見直し等に伴う減員

計△224

### ▽危）感染症対策室及び保）医療対策室の廃止

△130

※新型コロナウイルス感染症の相談対応やワクチン接種などの業務は保健所内に人員を一部残して引き続き対応

### ▽給食調理業務の委託拡大

△10

### ▽オリンピック・パラリンピック冬季競技大会招致活動の停止

△29

※招致推進部を廃止する一方、大規模大会の誘致やスポーツ施設の充実・機能向上を通じて、スポーツによるまちづくりを推進するためのスポーツ都市推進課を新設

### ▽全国高校総合体育大会の終了

△8

令和5年度職員定数 22,415人 → 令和6年度職員定数 22,431人 (+16)

《問い合わせ先》 (定数配置に関すること) 総務局職員部人事課 Tel211-2072 (担当) 鈴木、松川  
(機構編成に関すること) 改革推進室推進課 Tel211-2061 (担当) 田中、吉川